

令和4年度 地域振興プランに基づく施策の方向性について

【県北広域振興圏の目指す姿】

多様かつ豊富な資源・技術、培われた知恵・文化を生かし、北東北、北海道に広がる交流・連携を深めながら、新たな地域振興を展開する地域

県北圏域の現状	取組の方向性
<p>県平均を超える人口減少率</p> <p>直近5年間で約8%減少 【R2国調】(全県:約5%減少)</p> <p>※進学・就職をきっかけに管外転出する高卒者は9割【県調べ】 ※母親世代(15-49歳)の女性は直近5年間で約17%減少【R2国調】</p>	<p>1 若者・女性が活躍する地域づくり</p> <p>① 若者や女性が活躍できる環境づくり ② 地元定着に向けた意識啓発と就職支援 ③ 新たな担い手の呼び込みと移住定住促進</p>
<p>県平均を下回る市町村民所得</p> <p>H30 県北 2,686千円 県平均 2,842千円 【県調べ】</p> <p>※格差は縮小傾向にあるもののH25から連続して4広域振興圏で最下位</p>	<p>2 所得向上を目指した産業振興</p> <p>① 特色ある産業の生産性向上 ② 地域産品等の高付加価値化 ③ 地域資源の磨きあげによる交流人口の拡大</p>
<p>多様な地域資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 豊富な「再生可能エネルギー」 ○ 世界遺産に登録された「御所野遺跡」 ○ 生産量全国1位(約8割)「浄法寺漆」 ○ NHK連続テレビ小説「あまちゃん」 <p>etc...</p>	<p>3 北いわてのポテンシャルを生かした未来づくり</p> <p>① 再エネを生かした地域づくり ② 隣接圏域との連携拡大 ③ 多様な地域資源の伝承</p>

1 若者・女性が活躍する地域づくり

課題と取組方向性	具体的な事業内容										
<p>① 若者や女性が活躍できる環境づくり</p> <p>【課題】若者や女性の定着促進のため、地域や職場で活躍できる環境づくりが必要</p> <p>女性人口の年間減のうち社会減の割合</p> <table border="1" data-bbox="181 587 987 687"> <thead> <tr> <th></th> <th>盛岡局</th> <th>県南局</th> <th>沿岸局</th> <th>県北局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2～R3</td> <td>△2.3%</td> <td>12.8%</td> <td>40.2%</td> <td>43.6%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">岩手県人口移動報告年報</p> <p>【方向性】若者や女性が安心して働き子育てできる取組を推進する</p>		盛岡局	県南局	沿岸局	県北局	R2～R3	△2.3%	12.8%	40.2%	43.6%	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北いわて未来づくりネットワークの推進 〔広域〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内企業等の女性活躍・子育て支援・人材確保の取組推進 ・ 競争力強化に向けた未来技術の活用を推進するためセミナーを開催 ○ 北いわて妊産婦安心安全出産支援事業 〔地経費〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内市町村と連携して妊産婦の健診受診等に係る交通費を支援 ○ カシオペア地域づくり活性化推進事業 〔地経費〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ カシオペアFMで学生や若者等の地域づくり情報等を発信、カーリングの振興活動団体を支援
	盛岡局	県南局	沿岸局	県北局							
R2～R3	△2.3%	12.8%	40.2%	43.6%							
<p>② 地元定着に向けた意識啓発と就職支援</p> <p>【課題】若年者の地元就職が少ないことから、関係者が一体となった取組が必要</p> <p>県北圏域高卒者の管内就職率</p> <table border="1" data-bbox="181 1171 987 1257"> <thead> <tr> <th></th> <th>盛岡局</th> <th>県南局</th> <th>沿岸局</th> <th>県北局</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2</td> <td>56.6%</td> <td>67.5%</td> <td>56.3%</td> <td>37.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">いわてで働こう推進本部会議資料</p> <p>【方向性】関係機関と連携しながら、高校生を中心とする若年者の管内就職や新規就業者の職場定着を支援する</p>		盛岡局	県南局	沿岸局	県北局	R2	56.6%	67.5%	56.3%	37.7%	<ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育の推進 〔広域〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ キャリア教育に係るシンポジウム等の開催（学校・保護者・企業・行政対象） ○ 新規学卒就職者等の定着促進 〔広域〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内新規学卒就職者を対象としてビジネスマナー等の定着支援セミナーや交流会を開催 ○ 北いわてアパレル産業人材育成支援事業 〔地経費〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元高校生等からのファッションデザインの募集 ○ 林業・木材産業新規就業者確保支援事業 〔地経費新規〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 担い手確保に取組む久慈地方「木の仕事」協議会の活動を拡充し、継続的に支援 ○ 明日の浜の担い手育成事業 〔地経費〕 〔人口減少〕 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高校生を対象とした漁業体験、一般社会人を対象としたインターンシップを実施
	盛岡局	県南局	沿岸局	県北局							
R2	56.6%	67.5%	56.3%	37.7%							

③ 新たな担い手の呼び込みと移住定住促進

【課題】 コロナ禍に伴う地方志向の強まりのチャンスを生かし、県北圏域とのつながりを広げる取組が必要

【方向性】 多様な仕事や働き方を示すことにより、県北圏域に関心がある方への呼び込み機会を増やし、移住定住を促進する

○ 県北地域ワーケーション施設プロモーションツアー事業 **広域**

新規 **人口減少**

- ・ インフルエンサー（旅行業者等により企画提案決定）を対象に県北沿岸4市町村の施設を巡るツアーを開催



野田村の南部曲り家を改修したワークスペース

○ 新たな地域の担い手（地域おこし協力隊等）の定着支援 **広域** **人口減少**

- ・ 地域おこし協力隊に助言する専門家の派遣、活動等に係る事例発表会、OB・OG活動報告会を開催

○ 新たな地域の担い手の新規就労支援 **広域** **人口減少**

- ・ 高校生及び保護者等へのU・Iターン理解促進を図るUターン経験者とのトークセッションを実施

○ 多様な担い手づくり推進事業 **地経費新規** **人口減少**

- ・ 他産業に携わりながら農業を営むライフスタイル実践者（半農半X）を農村の担い手として確保するため必要な環境づくりを推進

2 所得向上を目指した産業振興

課題と取組方向性	具体的な事業内容
<p>① 特色ある産業の生産性向上</p> <p>【課題】 新たな生産技術の導入や所得向上につながる一層の生産性向上の取組が必要</p> <p>【方向性】 情報通信技術（ICT）やドローン等の先端技術の導入により、農林水産業やプロイラー産業の持続的な発展を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北いわての地域産業の成長促進支援 広域新規 <ul style="list-style-type: none"> ・ カイゼン活動導入事例等の生産性向上につながるセミナーを開催 ○ スマート果樹栽培推進事業 地経費新規 [DX] <ul style="list-style-type: none"> ・ スマート農業技術導入に向けた実証圃の設置、実演会を開催し果樹栽培管理の効率化を支援 ○ 磯根資源の餌料環境対策事業 地経費新規 [DX] <ul style="list-style-type: none"> ・ ドローンによるコンブ等の天然餌料環境のモニタリング調査を行い、ウニ移植などの適切な漁場管理を推進
<p>② 地域産品等の高付加価値化</p> <p>【課題】 所得向上のため、農林水産物をはじめとした地域産品の高付加価値化を図る取組が必要</p> <p>【方向性】 多様な気候や地形を活用した商品開発や市場価値の高い新たな地域産品の導入、漁獲量の減少に対応した技術の安定化等により収益力の向上を図る</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北いわての個性豊かな地域産業振興 広域 <ul style="list-style-type: none"> ・ トリコロールフェスタ・久慈市産業まつり・オブチキ感謝祭等地域イベントを活用した情報発信により鶏王国北いわてブランドを推進 ○ ほうれんそう夏期収量アップチャレンジ事業 地経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ ミスト装置を活用した高温対策による夏期収量向上支援 ○ アスパラガス半促成栽培実証事業 地経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 空きハウスを活用したアスパラガス半促成栽培実証による新規園芸品目の導入支援 ○ 農水連携ウニ畜養事業 地経費新規 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県北地域の農産物残渣を活用して、餌料の少ない秋・冬期にウニを 畜養し出荷することで、ウニの付加価値を向上 ○ 持続可能な水産増養殖推進事業 地経費新規 <ul style="list-style-type: none"> ・ ギンザケ養殖技術の安定化とナマコの増殖可能性試験の実施



久慈湾でのギンザケ水揚げ

③ 地域資源の磨きあげによる交流人口の拡大

【課題】 「御所野遺跡」や「あまちゃん」など地域資源としての魅力を圏域内外に向けて発信すること等により交流人口を増やす取組が必要

【方向性】 イベント実施や情報発信により県北圏域への誘客拡大と認知度向上を図る

○ 御所野遺跡登録記念事業の展開、隣接圏域等との連携や情報発信

広域新規

- ・ 世界遺産登録1周年記念イベントの開催、IGRいわて銀河鉄道と連携した誘客イベントの開催
- ・ 盛岡エリアとの連携による環境、SDGsをテーマとした新たな教育旅行プログラムの創出

○ 特色ある地域資源を活用した観光の推進

広域

- ・ 「北三陸あまちゃん観光推進協議会」と連携し、久慈地域におけるロケツーリズム推進
- ・ 北いわての魅力発信促進事業としてフォトロゲイニング大会の開催(野田村)

3 北いわてのポテンシャルを生かした未来づくり

課題と取組方向性	具体的な事業内容
<p>① 再エネを生かした地域づくり</p> <p>【課題】再生可能エネルギーの高い導入ポテンシャルを地域振興に生かす取組が必要</p> <p>※県北管内の再エネ(風力発電)導入ポテンシャル量 4,260 千kw (全県の24.9%) <平成28年 環境省報告書></p> <p>【方向性】圏域が一体となって再生可能エネルギー資源を生かした地域づくりに取り組む機運を醸成する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地元再エネの理解促進 広域新規 【グリーン】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北いわての豊富な再生可能エネルギーを生かした地域づくりに向け理解を促進するため、管内学校等への出前授業を実施 ○ 北いわて再エネ広域連携推進事業 地経費 【グリーン】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 北いわてと再生可能エネルギーの活用等に係る協定を締結している横浜市と連携した取組を実施 ○ 北いわて再生可能エネルギー勉強会 【グリーン】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 管内市町村等との勉強会を開催 ○ 県有施設への再エネ導入 新規 【グリーン】 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県の率先的取組として久慈、二戸の合同庁舎へ再エネ電気を導入
<p>② 隣接圏域との連携拡大</p> <p>【課題】「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録により、地域活性化に向けて隣接圏域(八戸、鹿角)との更なる連携が必要</p> <p>【方向性】「北緯40° ナニャトヤラ連邦会議」の枠組みも活用し沿岸部、内陸部、八戸圏域との交流・連携を促進する</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 御所野遺跡等観光資源連携推進事業費 広域新規 <ul style="list-style-type: none"> ・ 御所野愛護少年団等と隣接する遺跡(博物館)との交流(研修、意見交換等) ・ 隣接圏域(八戸、鹿角)や管内の縄文関連施設(漆、琥珀、工芸)と連携した周遊観光の推進 ・ 世界遺産登録1周年記念イベントの開催、IGRいわて銀河鉄道と連携した誘客イベントの開催 ○ 八戸圏域との文化スポーツ交流・連携推進事業 地経費 <ul style="list-style-type: none"> ・ 八戸市を活動拠点とする現代芸術創作団体と連携した文化交流、プロスポーツ団体等によるスポーツ交流を促進 ○ ナニャトヤラ連邦会議と連携した広域誘客プロモーション事業 広域 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「北緯40° ナニャトヤラ連邦会議」と連携した周遊観光キャンペーンの実施

③ 多様な地域資源の伝承

【課題】地域の歴史文化等を次世代に引き継いでいくため、その継承に繋がる取組の支援が必要

【方向性】歴史文化、自然などの地域資源に直接触れる機会の充実を図り、伝承を支援する

- 歴史文化を活用した魅力発信と誘客促進^{〔広域〕}
 - ・ 九戸政実武将隊による地域振興への取組支援、九戸城まつりの開催による活動発信
- 北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば事業^{〔地経費〕}
 - ・ 「放課後子ども教室」等に民俗芸能団体を派遣し、児童に民俗芸能の見学や体験を実施し、民族芸能団体への参加を促進
- カシオペア地域魅力発信事業^{〔地経費〕}
 - ・ ヒメボタル観賞客への情報発信等、折爪岳の自然を観光資源として活用した取組などを支援